

健康通信

2024年9月24日
NO. 35

新型コロナウイルスワクチン定期接種開始

《10月から新型コロナ/インフルエンザワクチン接種開始》

さいたま市では10月1日より、さいたま市に住民票のある市民に対し、**インフルエンザワクチン**と**新型コロナワクチン**の定期接種が始まります。

■ **インフルエンザワクチン接種**

- ・ 65歳以上の高齢者
- ・ 自己負担額 1,600円
- ・ **予約不要**

■ **新型コロナワクチン接種**

- ・ 65歳以上の高齢者、または60～64歳の持病を持つ者
- ・ 自己負担額 3,200円
- ・ **要予約**

《休診・診療時間変更のお知らせ》

みなさまには、大変ご迷惑をお掛けしますが
何卒、ご理解下さいますようお願い申し上げます。

- 10/12(土) …臨時休診
 - 10/26(土) …11:30診察終了
 - 11/30(土) …第5土曜日のため休診
- ※11/23(土)は祝日のため休診です。

《感染症の動向とワクチン接種開始》

2023年5月8日に感染法上の位置づけが**5類**に移行したため、**「全数把握」から「定点把握」**に変わっています。現在も、新型コロナ感染症は微増・微減を繰り返して11波にありますが、幸い**症状は軽減**しています。しかし、**下水処理場のウイルス検出量は過去最高**になってきており、見えない感染者数は増加の一途と思われます。一方、新型コロナ感染症後に、**咳、息切れ・倦怠感・気力低下などの後遺症が1年以上続く**ケースもあるようです。社会もコロナ前のポジティブな雰囲気が、十分に回復せずにいる様子が見受けられます。

また、**手足口病**は警報レベルで未だに流行しており、インフルエンザは早くもA型を主体に散見されています。7月までコロナが流行っていた沖縄は、今やインフルエンザが流行しています。

そのような中、**10月1日から65歳以上・定期予防接種となったインフルエンザ・新型コロナのワクチン接種**が全国的に始まります。インフルエンザワクチンは例年通りの不活化ワクチンですが、新型コロナワクチンは**mRNA**で、オミクロン株の一種である**「JN.1」**系統に対応したものであり、現在流行中の**「KP.3」**にも**重症予防効果の向上**が期待されます。